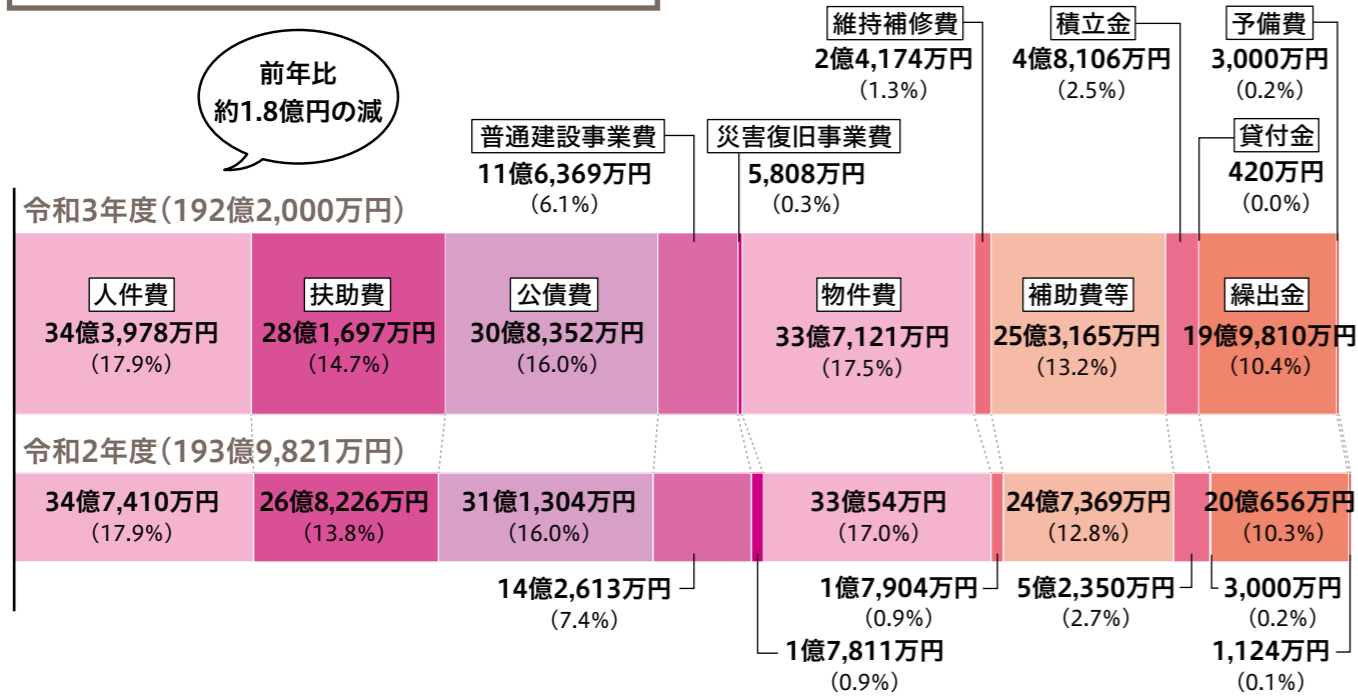
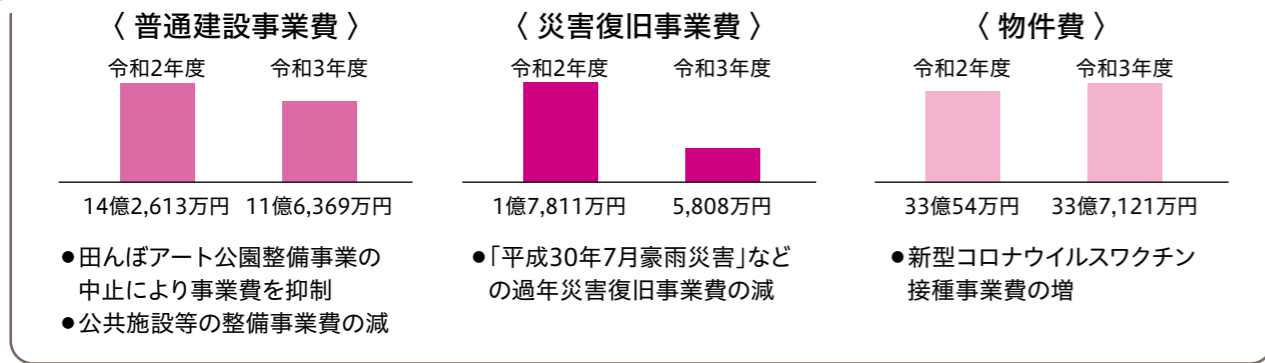


歳出 192億2,000万円



※万円未満の数値を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
※構成比は単純比較のため、合計が必ずしも100とならない場合があります。

Pick Up! 主な増減理由

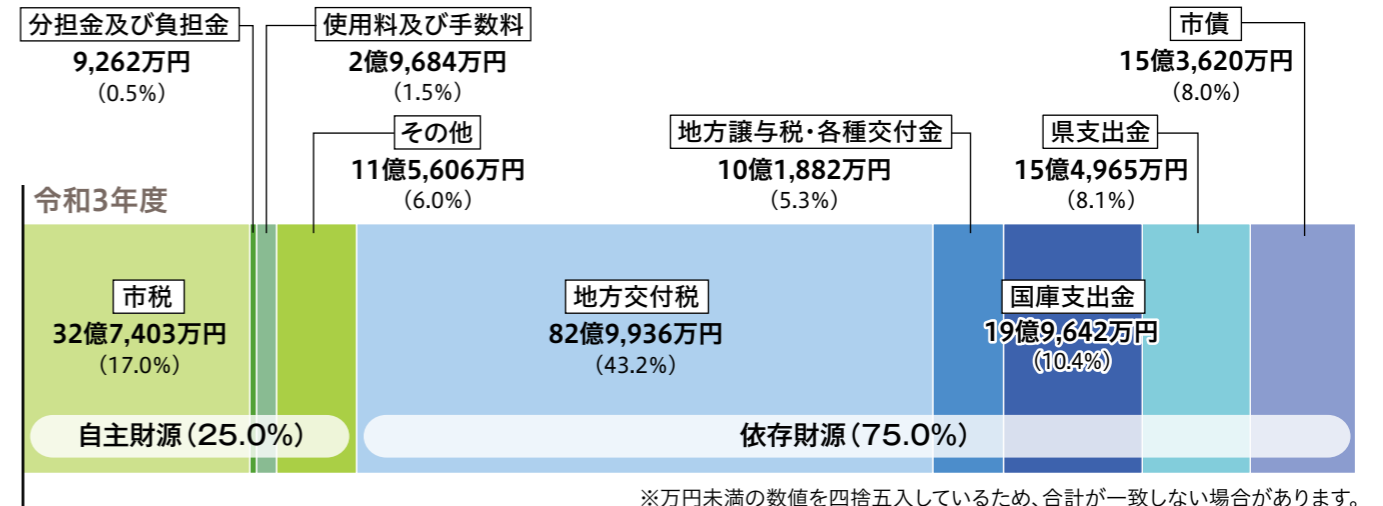


平成16年の合併以降、2番目に小さい緊縮型の予算編成になっています。厳しい財政状況を踏まえ、大型の新規事業は見送り、ハコモノへの支出は必要最小限に抑えました。一方で、子育て・教育関連は、「未来への投資」として予算を配分し、充実を図っています。また、有害鳥獣対策や農業振興策で新たに実証実験を行うなど、より効果的な取り組みを始める計画です。

歳出

- 扶助費 市が各種の法令(老人福祉法等)や条例によって、お金や物品を被扶助者に提供する経費
- 公債費 市債の元利償還金及び一時借入金の償還利子
- 普通建設事業費 道路などの公共土木関係施設や学校などの文教施設、公民館等の公共用施設の投資的な事業費
- 物件費 旅費、需用費、役務費、使用料、委託料など
- 補助費等 報奨金、謝礼金、負担金、補助金など
- 繰出金 一般会計と特別会計、または特別会計間相互において支出される経費

歳入 192億2,000万円



※万円未満の数値を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
※構成比は単純比較のため、合計が必ずしも100とならない場合があります。

会計別当初予算

会計名称	令和3年度	令和2年度	増減額	
一般会計	192億2,000万円	193億9,821万円	-1億7,821万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	31億1,382万円	31億9,576万円	-8,195万円
	後期高齢者医療特別会計	4億9,631万円	5億1,440万円	-1,809万円
	介護保険特別会計	46億4,653万円	46億2,204万円	+2,449万円
	農業集落排水事業特別会計	4億4,923万円	4億8,204万円	-3,281万円
	浄化槽整備事業特別会計	3億6,538万円	3億7,085万円	-547万円
	コミュニティ・プラント整備事業特別会計	490万円	669万円	-179万円
	小計	90億7,616万円	91億9,178万円	-1億1,562万円
下水道事業会計	11億908万円	11億945万円	-38万円	
水道事業会計	15億5,552万円	15億1,555万円	+3,997万円	

※令和2年度は、骨格予算と肉付け予算を合わせた額。 ※万円未満の数値を四捨五入しているため、小計や増減額が一致しない場合があります。

歳入

- 自主財源 市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など、市が自主的に収入できる財源
- 依存財源 地方交付税、地方譲与税、国庫支出金、県支出金、市債など自主財源以外の財源
- 地方交付税 全国のどのまちでも一定の行政サービスを行えるように市町村間の財政力の差をなくすために国から交付されるお金(所得税、酒税、法人税、消費税の4税が原資)
- 国庫(県)支出金 市が行う仕事に対して必要性に応じて国(県)から支給されるお金
- 市債 公共施設などを整備するために必要なお金を国などから調達する借入金



用語解説